|  |
| --- |
| 第２回山岳自然環境セミナー開催要項 |

|  |  |
| --- | --- |
|  | 主　催　山岳団体自然環境連絡会 |
|  | （連絡会メンバー団体）公社）日本山岳・スポーツクライミング協会日本勤労者山岳連盟公社）日本山岳会NPO法人）日本ヒマラヤン・アドベンチャー・トラスト公社）東京都山岳連盟公社）日本山岳ガイド協会山はみんなの宝クラブ |

近年、日本列島の各地でニホンジカ（以下「シカ」と表記）の個体数が急激に増加し、その生息域が高山・亜高山帯にまで拡大し、山岳地の生態系に深刻な影響与えています。シカの被害として、森林の衰退、希少植物の消失、土壌の浸食などが発生し、わが国の豊かな生物多様性を守る上で、一刻も放置できない問題となっています。登山者も、山岳地域でその状況をつぶさに見ており、山を愛する者として何らかの行動をすべきと考えております。

本セミナーは、ヨーロッパにおける狩猟管理、我が国の狩猟者育成の取り組みなどを紹介し、山岳地におけるシカ問題の緊急性を強く訴えるとともに、被害対策の促進をはかることを目的として、昨年に引き続き、２回目を開催するものです。

これからの自然保護、野生動物との共生を考える良い機会であり、多くの方々のご参加を期待します。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ◆ | メインテーマ |  | 続・「山の自然が崩壊する、深刻化するニホンジカの被害」 |
| ◆ | 日時 |  | 2018年3月11日（日）10：30～16：35（受付開始10:00） |
| ◆ | 場所 |  | 国立オリンピック記念青少年総合センター・センター棟501号室 |
|  |  |  | （〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町３?１） |
| ◆ | 内容 |  |  |
|  | ◎ |  | 基調講演：「ヨーロッパ狩猟の過去と現在」―狩猟権から動物の尊厳まで― | 10:35～ |
|  |  |  |  | 駒澤大学名誉教授 | 野島　利彰 |  |
|  |  |  |  |
|  | ◎ |  | パネルディスカッション：「山岳地のシカ対策を促進するための課題」 |  |
|  |  | (１) |  | パネリストからの報告 |  | 13:30～ |
|  |  |  |  | シカの生態と目撃情報の収集ついて」 |
|  |  |  |  |  | （国研）森林研究・整備機構 森林総合研究所 野生動物研究領域長 |
|  |  |  |  |  |  | 岡　　輝樹 |  |
|  |  |  |  | 霧降高原のシカ対策、現場からの報告 |
|  |  |  |  |  | （一財）自然公園財団日光支部主任　 | 瀬戸　静恵 |  |
|  |  |  |  | 狩猟者育成の取り組み |
|  |  |  |  |  | （一社）大日本猟友会専務理事 | 浅野　能昭　 |  |
|  |  | （２）討議＆質疑応答 | 15:15～ |
|  |  |  |  |  | 【パネラー】上記の各スピーカ | 　 |  |
|  |  |  |  |  | （モデレーター）山岳団体自然環境連絡会 | 花村　哲也 |  |
| ◆ | 参加費 |  | 500円（学生無料） |  |  |
| ◆ | 定員 |  | 150人 |  |  |
| ◆ | 申し込み |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  | 山岳団体会員は、所属団体にお申込みください。 |  |  |
|  |  |  |  |  | 一般参加者は、下記にお申し込みください。 |  |  |
|  |  |  |  |  |  | 山岳団体自然環境連絡会事務局幹事団体：(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会　　担当　松隈　　Email: matsukuma@jma-sangaku.or.jp　FAX: 03-3481-2395 |

※時間割は予定を示します。確定次第次のホームページなどにてお知らせします。

http://www.jma-sangaku.or.jp/conservation/yaseichoju/static/shikaseminar.html